

特集 富士市議会から3回目の緊急要望

新型コロナウイルス対策のさらなる推進を!!



昨年末、市内一部地域と市立中央病院で発生したクラスターは、市民生活へ大きな影響を及ぼす事態となりました。これを受け、富士市議会では、2月5日に今年度3回目となる新型コロナウイルス感染症対策に係る緊急要望書を市長に提出しました。
富士市議会は引き続き、市民の皆様の切実な声に耳を傾け、時宜を得た的確な要望を行うなど、市民の皆様の健康と生命を守るため、議員一丸となって対応してまいります。

2月5日に市議会から提出した緊急要望の内容はこちら

① 情報について

- 感染者が増える中、市民の不安を払拭し、SNS等での誹謗中傷を抑止するためSNS専門相談窓口の設置とそのPRに努めること。

② 産業・経済について

- 持続化プラス給付金を再度実施すること。
- プレミアム付商品券事業を再度実施し、その際は、紙商品券も検討すること。

③ 福祉・保健について

- 経済的に困窮する世帯への援助を検討すること。
- 介護施設等の職員や利用者については、無症状でも希望すればPCR検査が受けられるよう、費用の助成を検討すること。
- 新型コロナウイルス感染者や濃厚接触者で入院や自宅待機となった方への支援金を検討すること。

④ ワクチン接種体制について

- スムーズなワクチン接種体制を確保するため、医師会をはじめとした関係機関との連携に努めること。
また、高齢者等の情報弱者が確実にワクチン接種をできるよう、あらゆる広報手法を活用するとともに、LINE等によるワクチン接種予約システムを取り入れるなど、事務の効率化に努めること。
- 施設職員も含めた福祉施設での集団接種や、職場での集団接種を検討すること。

⑤ 医療について

- 富士市立中央病院のクラスター再発防止に向け、原因や経過を検証し、改善すべき点は直ちに実施すること。
また、検証結果については市民への説明に努め、不安の解消を図ること。

2月定例会で補正予算を可決

ワクチン接種体制の整備

16歳以上の市民を対象に、新型コロナウイルスワクチンの接種を実施するため、13億4666万3000円を計上。(全額、国庫支出金で補填)

富士市立中央病院を含む9病院での個別接種と、公共施設(ロゼンアター、ふじさんめっせ等)での集団接種を実施する。



感染防止対策事業

介護施設等でのクラスター発生予防として、新規入所者にPCR検査等を無料で実施するため、1254万円余を計上。

また、社会福祉施設等には、1322万円を計上し、施設内で感染者が発生した場合に濃厚接触者以外の職員等に用いるための抗原検査キットを配付する。

上記以外に、保育園や小中学校等の各施設におけるマスク・消毒液・空気清浄機等の追加購入費用として9190万円を計上。



子育て世帯生活応援給付金

18歳までの児童を扶養している子育て世帯で、令和2年中の所得が住民税非課税相当額の世帯(ひとり親世帯臨時特別給付金を受給した世帯及び生活保護受給世帯を除く)に対し、1世帯当たり5万円(第2子以降3万円を加算)支給するため、1億800万円を計上。

- 申請期限：4月末日まで(期限変更の可能性あり)
- 申請場所：市役所4階こども家庭課で受付



第二次持続化プラス給付金

令和3年1月から3月の収入が平成31年同月比等で30~50%減少した事業者には1事業所当たり10万円、50~70%は20万円、70%以上は30万円を支給するため、9億900万円を計上。

- 申請期限：5月17日まで(消印有効)
- 申請場所：郵送のみ(市役所商業労政課宛)

